



- ・市民に寄り添い、触れ合いあふれる豊かなまちづくり
- ・身近な地域の安心・安全を支えるまちづくり
- ・災害に備える安心なまちづくり
- ・子どもの健やかな成長を支えるまちづくり

1 市民に寄り添い、触れ合いあふれる豊かなまちづくり

(1) 認知症サポーター養成講座の開催

社員を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症の正しい知識や適切な対応を身につけ、認知症の方やご家族の皆さまに安心して郵便局をご利用いただけるよう取り組んでいます。



(2) 札幌市敬老優待乗車証(敬老パス)のチャージ事務

満 70 歳以上の札幌市民を対象に郵便局窓口において負担金を納入いただき、敬老優待乗車証にチャージを行う受託事務を行っています。



(3) 家庭用ごみ袋の無料交付

2 歳未満の乳幼児がいる世帯を対象に札幌市が指定した郵便局窓口で「引換券」と引き換えに家庭用ごみ袋を交付する受託事務を行っています。

(4) 札幌市イベント情報冊子、その他周知ポスター等を札幌市内郵便局に設置

札幌市内郵便局で、札幌市内各地域のイベント情報をまとめた冊子を設置しています。その他、市民の皆様へ周知するポスターやリーフレットの設置協力を行っています。



「市税の納期内納付」推進ポスター 「北区民まつり」ポスター及びリーフレット



札幌白石郵便局の無人販売

(5) 郵便局ロビーでの無人販売

一部の郵便局では、ロビーの空きスペースに商品棚を設置し、地元で生産された農作物や日用品などの無人販売を行い、地域内経済循環の促進に貢献しています。

(6) 郵政グループ社員による「全道一斉クリーンアップ作戦」の実施

毎年 6 月第 1 週目の土・日曜日をメインデーとし、全道の日本郵政グループ社員等のボランティアによる清掃活動「全道一斉クリーンアップ作戦」を実施しています。札幌市内各地においても郵便局周辺、市街地、公園、河川敷等、公共の場所を中心に清掃活動を行いました。



(7) JP フラワープロジェクト活動の実施

「さっぽろ花と緑のネットワーク」に賛同し、地域貢献施策の一環として、日本郵政グループ札幌ビル周辺の「花と緑」を増やすボランティア活動を実施し、道路景観の向上及び住みよい街づくりに協力しています。



2 身近な地域の安心・安全を支えるまちづくり

(1) 道路損傷、不法投棄を発見した場合の情報提供

業務中、道路走行に支障をきたす状態を発見した場合、また不法投棄と思われる廃棄物を発見した場合の情報提供及び車両へ不法投棄防止に関するステッカーを貼付し周知活動を行っています。



(2) 砂まき活動の実施

路面凍結による市民の転倒防止のため、滑り止め材(砂)を郵便局近辺の歩道や横断歩道に散布し、地域の安全を支えるまちづくりを実践しています(例年12月～3月下旬実施)。



(3) 「子ども110番」の実施

郵便局に救助を求めてきた子供の一時保護や110番通報による警察への連絡等の一時的措置をとる避難場所として提供し、子供に関する事件・事故を未然に防止する取組を支援しています。



(4) 地域見守り活動と「地域見守りサポーター養成研修」の開催

訪問先で配達員等が異変のある高齢者や障がい者を発見した場合に区役所への連絡等の対応を実施するとともに、社員を対象に「地域見守りサポーター」の養成に取り組んでいます。



(5) 子どもの見守り活動と「オレンジリボン地域協力員研修会」の開催

訪問先等で配達員等が、児童虐待が疑われる兆候を発見した場合には「子ども安心ホットライン」へ連絡する対応を実施するとともに、社員を対象に「オレンジリボン地域協力員研修会」を開催しています。

また、2023年11月から「オレンジスマイル189ステッカー」を掲出。郵便局窓口社員が推進月間(11月)中に「オレンジリボン」の着用を行っています。



3 災害に備える安心なまちづくり

災害時における防災協力協定に基づき、災害時の緊急車両等としての車両提供、被災者の避難所開設状況及び避難者リスト等の情報の相互提供のほか、郵便局ネットワークを活用した広報活動を行います。

4 子どもの健やかな成長を支えるまちづくり

(1) 「郵便局見学」「職業体験」の受入及び地域イベント「ミニさっぽろ」への協力

郵便局では学校と連携し郵便局の見学や職業体験の受入を行っています。

また、札幌市子ども未来局が、9/30・10/1に開催した「子どものまちミニさっぽろ2023」に「ミニさっぽろ郵便局」を出展し、2日間で216名の子どもたちが郵便局のお仕事体験をしました。



(2) 「手紙の書き方体験授業」の取組支援

手紙による子どもたちの心の交流と手紙文化の振興を目的として、お申込みいただいた小・中・高等学校にサポート教材等の無償提供や、出前授業を行っています。本物のハガキを使い、子供たちに手紙を送るときの「どきどき感」、もらった時の喜びを体験いただいています。



(3) 公立高等学校に対する金融教育の実施

公立高等学校の授業において、地域の中でのびのびと育つ子どもたちにお金の大切さを伝え、お金との付き合い方を学んでもらうため、金融教育の取組を行っています。



今後も、札幌市とさっぽろまちづくりパートナー協定に基づき、緊密な連携を図り、札幌市の一層の発展と地域の活性化に寄与できるよう取り組んでまいります。

■ さっぽろまちづくりパートナー協定の概要

- 締結日：2018年11月8日
- 協定に関する主な取組：
 - (1) 誰もがすこやかに生活できるまちづくり
 - (2) 市民に寄り添い安全・安心に暮らせるまちづくり
 - (3) 男女が共に自分らしく活躍できるまちづくり
 - (4) 子どもの未来を応援するまちづくり
- その他関連協定：
 - 2021年10月29日、さっぽろ連携中枢都市圏を構成する12市町村と「まちづくりパートナー協定」を締結
 - 2023年8月1日、市民のウェルネス(健康寿命延伸)を推進する「さっぽろウェルネスパートナー協定」を締結



秋元克広札幌市長・佐々木泰執行役員
北海道営業本部長との間で調印

■ パートナー協定に基づくこれまでの取組

- (札幌市保健福祉局)がん検診受診勧奨への取組み
 - 地域住民の方々へ、がん検診の受診率向上に向けたアンケート活動を実施し、回答結果を集計の上、各自治体様にフィードバックを行う予定
 - **札幌市提供のがん検診の案内ビラ・パンフレットを配布**
 - 2023年8月、札幌支社として「がん対策推進企業アクション*」推進パートナー企業に登録 *がん検診受診率向上と治療と仕事の両立支援を目指す、厚生労働省の委託を受けた国家プロジェクト



○(公益財団法人ニッセイ文化振興財団)ニッセイ名作シリーズ無料招待公演

- 日生劇場で公演する児童向け作品を全国各地で展開
- 2023年9月、札幌公演にて小学生9,627名(129校)を無料招待

<ニッセイ名作シリーズ>

1979～ 2007年度	・北海道厚生年金会館で毎年4回程度公演を実施 (累計24.7万名の小学6年生を無料招待)
2023年度	・札幌文化芸術劇場にて、9/13(水)-15(金) 午前・午後各2回計6公演を上演 <演目：音楽劇『精霊の守り人』> ・さっぽろ連携中枢都市圏の小学4年生(一部3年生含む)を無料招待



※2024年度も開催予定

○(札幌市市民文化局)「クジラ骨格標本」の日本生命札幌ビル内展示

- 小金湯で産出したクジラ化石の復元骨格標本の全身(全長約 14m)を日本生命札幌ビル 1 階入口のエントランスに展示予定(2024 年 2 月予定)

※日本生命札幌ビルでの展示スペース無料貸出受付中



イメージ

○(札幌市市民文化局)消費生活サポーターへのご協力

- 高齢層の消費者トラブルへの啓発活動として、顧客訪問時に市提供の「みまもり通信」ビラを毎月約 1,000 枚配布)



○(札幌市建設局)歩行者用砂箱の寄贈

- 札幌市の民間協力による歩行者用砂箱の設置活動に協力(現状、麻生・美香保・北札幌 3 箇所の営業部前に設置)



○(公益財団法人ニッセイ緑の財団)樹木名プレートの寄贈活動

- 道内では「ニッセイ支笏湖の森」等、現在 20 か所の“ニッセイの森”があり、毎年育樹ボランティアを行う
- そこでの間伐材を利用した樹木名プレート等を小中学校へ寄贈する活動を実施しており、道内では、のべ 52 校からお申込済 **※現在も受付中**



○中・高校生向け出前授業 **※現在も受付中**

- 当社職員が講師となり、「ライフイベント」・「万一の備え」等をテーマに「出前授業」を展開



2022年度 <市内2校>	・札幌市立平岡中学校(186名) ・札幌市立東白石中学校(159名) *その他市外1校にて実施
2023年度 <市内1校>	・札幌市立前田中学校(178名) *10月時点での予定

○小学生向け DVD 寄贈活動 **※現在も受付中**

- 市内を中心とした地域の子もたちが広い視野と健全な心身の成長サポートを目的とした、「食育」・「リサイクル」等をテーマとした DVD 教材を寄贈する活動を実施

■ **その他スポーツを通じた地域振興取組**

○(Tリーグ)2023-24 シーズン 日本生命レッドエルフホームゲームの札幌開催

- 2024 年 12 月 1 日(金)・12 月 2 日(土)の 2 日程で、北ガスアリーナ札幌 46 にて日本生命レッドエルフのホームゲームが開催(10-11 月にキャンペーン案内による周知活動を実施)
⇒小学生の試合無料招待を予定、また試合前のパフォーマンスに市内の団体・学校を推薦
(ex.新川高校・吹奏楽部、札幌龍谷学園高校・ダンス部等)



- **2023 年 4 月 15 日(土)に、札幌卓球連盟様のご協力のもと、女子卓球部による卓球教室を開催**



<(卓球教室)市内中学校を中心に **170 名**が参加>

○(Bリーグ)レバンガ北海道とのスポンサー契約

- レバンガ北海道のスポンサー企業として、Bリーグ振興を目的とした顧客向けの周知活動を実施
- 2022 年 11 月レバンガの現役選手をオフィスに招き、弊社職員とのサイン・撮影会を実施(2023 年も実施予定)





- ・ 市民の健康づくりを応援するまちづくり
- ・ 札幌市の魅力を発信するまちづくり
- ・ 地域に根ざしたまちづくり
- ・ 女性の活躍と青少年の健全育成に貢献するまちづくり

■ 市民の健康づくりを応援するまちづくり①

SOMPOひまわり生命保険株式会社（以下SOMPOひまわり生命）はウォーキングアプリ「リンククロスアルク」を提供し、札幌市民の健康増進を初めとして札幌市の取組の周知や事業へ協力しています。さっぽろ圏内の観光スポットや見所等を巡る「おすすめ散歩コース」を掲載し、さっぽろ圏の魅力をユーザーへ発信しています。今年度は豊平区のウォーキングコースを登録しました。

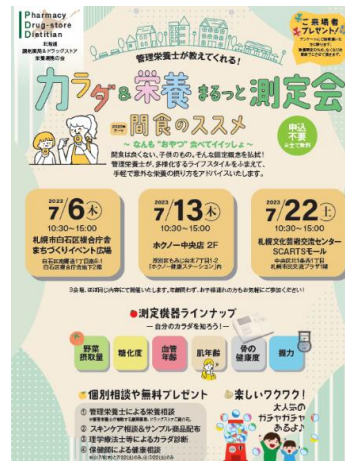


■ 市民の健康づくりを応援するまちづくり②

SOMPOひまわり生命は、豊平区の健康・子ども課や札幌市の管理栄養士の方々と連携し、健康イベントに協賛させていただきました。ウォーキングアプリ「リンククロスアルク」を活用したウォーキングイベントの開催やベジチェックによる野菜摂取の測定ブースを設置し50名以上の住民の方々に体験いただきました。

【豊平区の健康イベント】

【管理栄養士主催の健康イベント】



■ SDGs 浸透に向けた取組

損保ジャパンは、令和5年8月30日（水）に札幌龍谷高等学校、9月20日（水）に札幌日本大学高等学校において、北海道の未来を担う高校生へ「THE Action! ~SDGsカードゲーム~」体験会&意見交換会を実施いたしました。SDGsの理解・浸透と地域の課題解決に向けた行動を考えるなど、様々な意見交換をいたしました。



■ 車いす整備・清掃活動

損保ジャパンは、自動車整備工場の全国代理店組織「AIRオートクラブ」の札幌支部会員の皆さまと令和5年10月25日（木）に「社会福祉法人 愛全会 高齢者総合福祉施設 サン・グレイス」様にて、「車いす整備・清掃活動」を実施しました。ご入所さまが実際に使用している車いす30台を、整備・清掃させていただきました。



■ 除雪ボランティア活動

SOMPOひまわり生命と損保ジャパンは毎年除雪ボランティアに参加しております。令和5年2月は手稲区において自力で雪かきをすることが難しい住宅への除雪ボランティアに参加しました。



【ご参考】

SOMPOグループ全体の取組紹介として、サステナビリティ関連資料のリンク先を掲載いたします。

<SOMPOホールディングスHP>

<https://www.sompo-hd.com/csr/communications/report/>

未来のあたりまえをつくる。

DNP

- ・ 新たなエリアマネジメントの手法を通じた地域価値の向上
- ・ 誰もが住み・訪れやすいまちづくりに向けたコミュニケーションの提供
- ・ コンテンツの活用による2030年に向けたスポーツの魅力や街の活力の創出
- ・ 地域との関わりを深め、持続可能なまちづくりへ向けて連携・協力

◆地域との関わりを深め、持続可能なまちづくりへ向けて連携・協力

①「環境広場ほっかいどう2023」東区役所様ブースでの環境カードゲーム「MyEarth®」体験会提供。
このゲームは、生態系チームと地球温暖化チームが地球の未来をかけて戦うことで環境課題を学ぶカードゲームです。2023年4月15日(土)～16日(日)札幌ドームイベント会場の東区役所様のブースにて来場された多数の来場者に体験いただきました。(NPO法人SoELa様ご協力)



②「東区地域の清掃活動」～プロギング北海道との連携による清掃活動

NPO法人プロギング・ジャパン様とDNP北海道労働組合との連携により、108名が参加し、2023年9月9日(日)、弊社事業所が所在する東区内6コースで6組に分かれて、清掃活動とジョギングを組み合わせたプロギング活動を実施いたしました。



Pro-ging Japan

プロギングとは、「走る、拾う、交流」の3つのポイントで成り立つエコスポーツ。ランニングコースのゴミを拾いながら走ることで、健康と環境保護の両方にアプローチします。



プロギング実施コース

◆誰もが住み・訪れやすいまちづくりに向けたコミュニケーションの提供

①ウインタースポーツフェスティバル2023 の自主開催(実行委員会形式)

ウインタースポーツフェスティバルを実行委員会形式で自主開催いたしました。



本取組は、子供達と子供達の親に、雪遊びやウインタースポーツを体験してもらう機会を作り、ウインタースポーツにチャレンジする子供とそれを応援する親を育成しながらウインタースポーツを通じた心身の成長や健康増進と自然環境への理解も深め札幌の魅力的な価値である「雪」と、それを楽しむフィールドの近さや多様性に誇りを持ってもらうことを目的に、札幌市様や関係企業、スポーツ団体様にもお力添えいただき、2023年4月1日(土)～2日(日)にサッポロテイネ オリンピアゾーンにて自主開催いたしました。

②共生社会実現と心のバリアフリーを目指してDNPオリジナルアプリ「Mayii®」の展開(継続)

出先の移動などに関して困っている人と手助けしたい人を結ぶDNP オリジナルアプリ「Mayii®」の札幌市内にて2018年より提供、「心のバリアフリー」の観点から、札幌市民のホスピタリティ向上を継続的に支援しています。※2022年より「Mayii®」は全国での提供をスタートしています。





東京海上日動

- ・ 持続可能でより良い札幌市の未来の実現に向けた協力
- ・ 多様な学びを促す充実した教育環境と健康で快適な市民生活の向上への貢献
- ・ 札幌市経済の持続的な成長への貢献
- ・ スポーツを通じた市民の健康と魅力的なまちづくりへ向けての連携・協力

● 昨年度さっぽろまちづくりパートナー協定締結(2022.6.9)

東京海上日動火災保険(株)は、2022年6月9日に札幌市と本協定を締結いたしました。弊社は、「お客様の信頼をあらゆる事業活動の原点におき、安心と安全の提供を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献する」ことを経営理念に掲げています。弊社が培ったノウハウやソリューションの活用を通じ、「持続可能でより良い札幌市の未来」や「札幌市民や地域企業が集い憩い活躍する環境首都札幌」の実現に貢献していきたいと考えています。



● 持続可能でより良い札幌市の未来の実現に向けた協力

札幌市が主催するイベントへの協力・協賛を実施しております。また、イベントを通じて学生や市民にSDGsの啓発を実施いたしております。

● 多様な学びを促す充実した教育環境と健康で快適な市民生活の向上への貢献

札幌市が主催する『SAPPORO ウォーキングイベント』に参加しアプリを通じた市民の健康活動把握に協力しております。また、札幌市ウェルネス推進会議にも参加しており、各種関係機関と連携し札幌市のウェルネス推進に貢献していく所存です。

● 札幌市経済の持続的な成長への貢献

一般財団法人さっぽろ産業振興財団が主催(後援:札幌市)が主催するBCP・BCM事業継続計画策定セミナーを2023年10月11日に講師として登壇いたしました。弊社は札幌市経済の発展のためにBCP・BCM策定を支援いたします。

● スポーツを通じた市民の健康と魅力的なまちづくりに向けた連携・協力

人的派遣を行いながら、国際大会招致を支援するほか、市民の健康と魅力的なまちづくりに貢献するために、各種スポーツイベントにもボランティアとして携わらせていただきます。